

JAいけだ CREATION

今月の表紙写真は、3月3日の女性部通常総会において選出されました新役員・新支部長の皆さんです。
前列左より十河和代支部長、林真弓副部長、十河明美部長、伊賀みさ子副部長、以頭久美子支部長。

後列左より金川貴美支部長、久保和子支部長、守内ゆかり支部長、中西邦江支部長、鈴木智子支部長、樹澤佳子支部長です。



CONTENTS

- * JA十勝池田町フェアを開催! 前編
- * 青年部 冬期研修会
- * 21NEWS アラカルト
- * シリーズ 協同組合と報徳
- * 家の光
- * 金融共済課より

- * 畜産部通信
- * 未来人
- * 農家の嫁さん
- * 今月の1枚
- * 理事会の動き
- * 編集後記

2015.

3
MARCH

No.063

JA十勝池田町フェアを開催!

前編

市場動向や消費者ニーズの情報収集、農産物有利販売に向けた取り組み、消費地の販売意欲向上、生産者と消費者が一体となったPR活動の展開

店頭販売開催日	開催会場	参加者	店頭販売品目
2月5日 6日	京王ストア桜ヶ丘店 (東京都多摩市)	ネバリスター部会 棚澤清美さん 小澤司さん	ネバリスター 馬鈴薯 玉ねぎ
2月7日 8日	ダイエー名谷店 (兵庫県神戸市)	食用馬鈴薯生産組合 塚谷恭さん 梅田紫穂さん 多田優子さん 玉ねぎ部会 塩谷吉広さん	馬鈴薯 玉ねぎ

産地、消費地が一丸となった販売活動として取組んでいる店頭PR販売につきまして、本年も2月から関東、関西方面でスタートしました。

それぞれの生産組織を代表して参加された生産者の皆様は、お取引先のご協力により立派に装飾された特設売り場に立ち、試食の提供や生産者ならではの情報を消費者に提供しました。

日常の農作業とは勝手が違う消費者とのコミュニケーションに始めは戸惑いのあった参加生産者も、お客様との対話を重ねることで緊張感もほぐれ、自然体で接客が行えるようになった様子が寄せられた感想からも伝わってきます。消費地で多くの皆様に支えられていることを実感し、嬉しさを感じると同時に、日々の農作業に対する責任感を高める機会となったのではないですか。

消費者と直接ふれあう貴重な体験を通じて得た経験を今後の営農活動、産地の盛り上がりに向けた取り組みへの活力としていきましょう。ご参加頂いた生産者の皆様ありがとうございました。

京王ストア桜ヶ丘店

今回店頭販売は初めての事で、不安と緊張のスタートでした。売り場には、私達の顔が入ったパネルや「JA十勝池田町フェア」のポップで華やかに飾られ、オープンから大変な賑わいでし
た。用意した試食も次々と減り、「何これ、甘~い！」「美味しい！」という嬉しいお客様の声。
それに「味見しなくとも知っているわ」「うちは根張星しか食べないのよ」「池田町フェア楽しみ

にしているのよ」という認知度の高さにも非常に驚きました。定番のすりおろし以外にも、色々な料理に幅広く利用できる事や、具体的なレシピ、保存方法などお客様との対話を楽しみながらお伝えする事ができました。

京王ストア様やワタリ様に大変力を入れて頂いている事に感謝し、生の消費者の声を直接聞く事が出来る大変貴重な体験をさせて頂き、関係者の皆様にお礼申し上げます。

小澤 司さん

初めてJA十勝池田町フェアに2日間参加させて頂きました。

ポップ、のぼり、私達の顔写真入りのパネルが用意されており、売場の雰囲気からも京王ストア様、ワタリ様の「根張星」への思いが伝わってきました。

初日、緊張しながら試食販売が始まり、あっという間にお客様の数も増え、試食提供も間に合わない程の盛況でした。

「これ知っているわよ！」「欠かせないことないのよ！」など嬉しいお言葉もあり、励みになりました。

今回参加して、生産者の私達もお客様に喜ばれるための努力が必要だと感じ、部会の皆様にも是非参加して頂きたいと思いました。

この様な機会を作つて下さり感謝申
し上げます。



ダイエー名古屋店

塙 谷 吉 庄 さか

今回、2月7～8日の2日間、神戸のダイエー名谷店で行われた馬鈴薯・玉ねぎの店頭販売へ玉ねぎ部会を代表して初めて参画してきました。

ホットプレートで焼いたいも団子とインカのめざめを試食してもらい、簡単なレシピを配りました。インカのめざめの試食では「甘い芋ですね」と感想を頂き、いま団子は珍しいようで多く



の皆様から「初めて食べたけど美味しいですね」と言って頂きました。試食後に商品を購入してもらえる方がいると嬉しいものですね！

玉ねぎ部会からの参加でしたので、これからは玉ねぎの試食も何かしらできればもっと販売しやすいのかなと思いました。

普段直接消費者からの声を聞く機会が少なかったので良い経験となりました。安心・安全な農産物を生産し販売していく為にも、生産者の顔が見える池田農協の農産品PR販売を今後も続けていければと感じました。

梅田紫穂さん

2月7～8日にダイエー名谷店で行われた店頭販売に初めて馬鈴薯生産組合から参加させて頂きました。

最初は何をして良いのかわからず、試食のインカのめざめといも団子を焼くことに没頭していましたが、すぐ近くに住宅街や駅がある名谷店はお客様の流れも多く、次第に自然と試食を勧めることやレシピを見ながらお客様と会話することができました。



売場の様子

試食のインカのめざめの黄色いいもの色から「サツマイモ？」と興味を持ったお客様がじゃがいもとわかりとても驚いたことや、「北海道池田産の～」と言葉を付け加えると立ち止まって玉ねぎ、じゃがいもを手に取り「北海道のなら！」と購入頂けた方がいらっしゃったことなどが印象に残りました。

今回の店頭販売を通じて、直接消費者の声が聞けてとても良い経験ができました。

多田優子さん

店頭販売の一日目は「いらっしゃいませ～！」の一聲がなかなか出せず、ぎこちないまま店頭に立っていましたが、お客様から声を掛けて頂けたことで、自然に声も出せるようになり、試食もスムーズにお勧めすることが出来ました。

試食の反応は大変良く、皮ごとふかしたインカのめざめの鮮やかな黄色・甘さに驚きの声を頂きました。ほとんどの方が初めて食べたというメークインのいも団子にも「本当にいもと片栗粉だけでできているの～？」と大変に興味を示されていて「今晚作って～！」とお母さんにおねだりするお子さんもいらっしゃいました。

試食を勧める一方で、自分の畠で生産していない馬鈴薯の品種の味・特徴をあまり知らない事に気づき、今後は自分も試食する必要があると反省しました。そして、購入して頂いたお客様のカゴに入っている商品を見たこの時が自分たちの畠で採れた作物が消費者に届いた瞬間である、という事を嬉しく思い、貴重な体験をさせて頂いていると同時に責任のある仕事をしているのだと強く思いました。これから農業に対する私の意識が少しずつ変わるかもしれません。

最後に、一緒に参加されました方々、大変お世話になりました。機会がありましたら、また再び海を渡りましょう！



試食を提供する多田優子さん（写真左）と
梅田紫穂さん（写真右）

青年部 冬期研修会

～全国農協青年組織協議会会长・黒田栄継氏と
十勝地区農協青年部協議会会长・伊藤耕太氏の講演・懇親会を開催～

1月19日農協連ビルにおいて、青年部冬期研修会を部員27名の参加で開催いたしました。

今回は全国農協青年組織協議会会长の黒田栄継氏（JAめむろ）、十勝地区農協青年部協議会会长の伊藤耕太氏（JA陸別）を講師に迎え、我々からお願いした「農業政策と青年部活動のかかわりについて」というテーマでお話をして頂きました。

黒田氏は、「会長に就任して色々な場所でお話させていただく機会がありますが、盟友の皆さんに直接自分の考えや思いを話せる機会は多くはないので非常にありがたい」という挨拶から始まり、日本の中心や世界で今何が起きているのか、そして何が行われ、何が重要なのかを話していただきました。伊藤氏からは、十勝地区農青協が力を注ぐ食育事業や農村ホームステイのお話を聞いていただきました。両氏共に、国や国民がいかに農業の現場を理解していないか、この現実からその先へ踏み出すことがいかに大切か、と言う事を具体的な事例をもとに話されていました。

お二方にはその後の懇親会にも出席していただき、肩書はありますが、一農業者、一青年部の仲間として、尽きることのない部員一人ひとりの意見や質問に、分け隔てなく真剣に、そして熱く語る姿が印象に残りました。

(これは裏話？になりますが) 黒田氏に「なぜこのテーマにしたの？」と聞かれ内心ドキドキしながら、「自分自身や役員、部員の思いを描き、青年部も農業者として仲間として、これから

熱い思いを語りあった懇親会



写真左が伊藤氏、右が黒田氏

の未来を真剣にとらえ、どのような行動をとらなければならないかを考えるきっかけになればと思い、提案させていただきました。」という答えに、ニコニコうなづき「やっぱり農業は十勝からだな！」と自らも奮い立っていました。

激務の中、我々の為に時間を作っていただいた黒田氏、伊藤氏をはじめ、協力していただいた中央会の皆様、そして多忙の中参加していただいた部員の皆様本当にありがとうございました。

（記事・青年部長 山内拓也）

女性部

JA部長職との 勉強会・懇談会 を開催

～女性部員より活発な 意見が多数出される～



2月2日（月）に農協大会議室において、女性部員20名・農協部長職6名（管理・金融・畜産・農産・営農・購買）の参加のもと、女性部・JA部長職との勉強会・懇談会が開催されました。

今回の部長職との勉強会・懇談会は女性部として初の試みで、農協事業を改めて女性部員に知ってもらう事を目的に開催しました。

勉強会では各部の業務内容などの説明、懇談会では女性部員より事業に対する質問や要望が多数だされ、大変有意義な勉強会・懇談会となりました。
(記事・営農部営農課 遠藤由梨)



女性部

冬期レクレーション・ ジョイライフ試食会

2月9日（月）西部コミセンにて、女性部冬期レクレーションとして、ピラティス講習会と、ジョイライフ商品の試食会を部員32名の参加で開催しました。

ピラティスとは、体の深層部分の筋肉をしなやかで丈夫にするための運動で、ストレッチを中心とした緩やかな動きであるため、幅広い年齢層で健康づくりに取り入れられています。

当日は、池田町のピラティスやズンバ等の講師も勤めている、吉田景子さん（トータルケア代表＜音更町＞）を講師にお迎えし、教えて頂きました。

ピラティスで体を動かした後は、昼食にジョイライフで販売している商品の試食会を行いました。チャーハンやパスタ・ロールケーキなど、10種類に及ぶ色々な料理を、お喋りを楽しみながら試食しました。

部員からは、ピラティスは「無理なく体を動かせて、とても良かった！」や、試食会では「どれもおいしいね～！」などの声が聞かれ、楽しいひと時を過ごしました。

(記事・営農部営農課 遠藤由梨)



女性部

池田町 農村女性の日

2月10日（火）、西部コミセンにて「池田町農村女性の日」が開催され、町内から約90名の参加者が集まり、当JA女性部から28名の部員が参加しました。

今回は、HBCラジオ「金子耕式のファミリートーク」でパーソナリティーとしても活躍されている、金子耕式さんに「子育て・夫婦・家族に必要なこと」という演題で講演していただきました。

金子さんは、ラジオのパーソナリティーの傍ら、ファミリー・フォーラム・ジャパン（家族・家庭のためのラジオ番組の制作・講演会などを行う、非営利団体）の副代表として、子育て・家族・家庭問題についての講演会やラジオ放送の制作を行っています。

当日は、実際にラジオなどで金子さんに相談された内容や、体験談を交えながら講演していただき、子ども（家族）との信頼関係を得るためにには、子どもと一緒に感動や喜び・悲しみ等を何でも共有する、「子ども（家族）と、時間と感動を共有すること」が大切だと話されました。

講演後には、池田町厚生保護女性会の活動についての説明があり、池田町農村女性の日は終了となりました。

（記事・営農部営農課 遠藤由梨）



青年部と農協職員の交流を深めました



青年部

青年部と農協若手職員との懇談会

2月12日、農協本所大会議室にて青年部員と農協若手職員との懇談会を行いました。昨年は男性職員のみの参加でしたが、今回は女性職員も4名参加いただき、青年部員21名、農協職員18名と多くの参加での開催となりました。

山内青年部長の乾杯で始まり、各自積極的に交流を深めて大いに盛り上りました。途中では昨年出席できなかった部員、職員の自己紹介もあり、将来の生産者と職員のよりよい関係を築くきっかけになり、今後も継続して開催できればいい企画だと思いました。

最後は岡本職員による挨拶、恒例となった!?'頑張ろう!!'の掛け声で大盛り上がりのか閉幕しました。

（記事・青年部員 武田大治）

畜産部

黒毛若手 生産者勉強会

1月28日、標記勉強会をNOSA池田診療所にて開催しました。この勉強会は若手同士の交流及び知識向上を目的に定期的に開催しております、いつも積極的な参加をいただいております。



出席者は14名と多数でした

和牛繁殖経営においては、授精のタイミングや受胎の確率が非常に重要であり、生産者の皆様は常に「1年1産」の達成を目指し日々、管理されております。

今回はNOSA池田獣医師の井口様より、「繁殖牛の飼養管理」について講演をいただき、「発情の発見」や「受胎の促進」などのテーマに基づきスライドで勉強をした後、実際に子宮と卵巣の解剖を行い、詳しく解説していただきました。

勉強会の後半は、昨年11月に黒牛部会にて実施した鹿児島県への視察研修について、参画した3名の後継者の方より報告を行っていただきました。

夜には懇親会を行い、交流が深められました。

(記事・畜産部畜産課 米川 武)

青年部

2JA青年部 交流会



盛り上がったミニバレー

1月21日に北部コミセンで、2農協青年部交流会を行いました。例年は研修会を行ってきましたが、初の試みとしてミニバレーを行いました。池田青年部からは4チームが参加をし、そのうち2チーム

が、優勝と準優勝と好成績を納めました。試合中は笑い声がたえなく、楽しく交流をし、気持ちの良い汗を流しました。ミニバレーの終了後、昼食をとりながらお互いに情報交換などを行い、さらに親睦を深めました。

最後になりますが、会場の設営など準備をして頂きました高島青年部のみなさん、ありがとうございました。来年度は池田青年部が当番ですので、充実した会になるように準備したいと思います。

(記事・青年部書記長 市川 豊)

協同組合と報徳

No.6

学習はチカラ

一宮尊徳は「『光陰矢の如し』人生は長いといっても、幼い時、老年の時があり、病気があり事故があつて、勉強する数はいたつて少ない」と教えています。

資本主義社会では力の強いものが競争に勝つことはじっくりあたり前のことではあります。しかし健全な社会の発展のためにには、格差を是正するための社会的な規制が必要です。まさに、

日本では、協同組合に対する批判論調が溢れています。これは一部の協同組合に誤りがあり、そのことをもつて全面的に協同組合否定論が展開されていることは稀ではありません。農地をめぐつても企業に所有権を持っています。



(北海道報徳社
報徳生活読本より)

『家の光』は創刊90周年

『家の光』は人・組織・地域が元気になる情報を届ける「家庭雑誌」です。



定価(税込)

●普通月号 617円 ●付録月号(1・4・5・7・9月号) 906円 ●家計簿付き12月号 1,008円

お申込みはJA十勝池田町 営農部(☎572-3131)まで

◎JA女性組織の活動・仲間づくりに役立つ記事もいっぱい！

◎農協改革やTPP交渉に関する記事もわかりやすい！

◎地域情報版(東日本版・中日本版・西日本版)も充実！

地域に密着した情報が満載です。

◎年6回、別冊付録付き！

食や家庭園芸、健康などさまざまなテーマの別冊付録が年6回。12月号には家計簿が付きます。

人・JA・地域が元気

家の光



金融共済課より

愛車を持てる。中古も買える。免許も取れる。



JA BANK
MY CAR LOAN
CAMPAIGN

北海道農業信用基金協会保証(分割後取り)の場合

固定金利

借入期間5年以内

2.3%

(保証料0.4%込み)

借入期間5年超7年以内

2.6%

(保証料0.4%込み)

信販会社保証の場合

固定金利

借入期間5年以内

2.75%

(保証料0.85%込み)

借入期間5年超7年以内

3.05%

(保証料0.85%込み)

適用金利条件

融資対象自動車のJA共済加入
(新規・換保からの切替も対象)

ご注意ください

- キャンペーン金利のご利用にあたっては、当JA所定の標準がございます。
- 表示金利は、本キャンペーン開始日以降にお申込みいただき、平成27年9月30日までにJAが借入申請した場合の金利です。(お申込時の金利が適用されます。)
- 審査の結果、ローン利用のご希望に添えない場合もありますのでご了承ください。

ご利用いただける方

- 借入時満20才以上 貸付後満25才未満
- JAが指定する保証機関の保証を受けられる方
- 平成「北海道農業信用基金協会保証の場合」
農業者の場合は200万円以上。
農業者以外の場合は200万円以上。
【信販会社保証の場合】
要定額控した手数があること
- その他JRが定める条件を満たしている方
- 組合員でない方はJA組合員に加入条件

おつかいみち

- 自動車購入資金(新車・中古車・自動二輪)
- 自動車購入時の就業用等、車検・整備の費用
- 運転免許の取得費用

※融資金額 500万円以内(所要金額の範囲内)

※融資期間 7年以内

※返済方法 利利均等返済(ボーナス併用返済可)

担保・保証

※保証なし JA所定の保証機関の保証が必要となります。

※ローン商品の詳しい内容につきましては、店頭に説明書をご用意しております。
半店頭にて返済額の試算をさせていただきます。

※審査の結果、ローン利用のご希望に添えない場合もございますので、ご了承ください。

「JAとのお取引はこれから」というお客様も
お気軽にお問い合わせ、ご利用ください。
ご利用頂けます。融資金額のカタログを送ります。

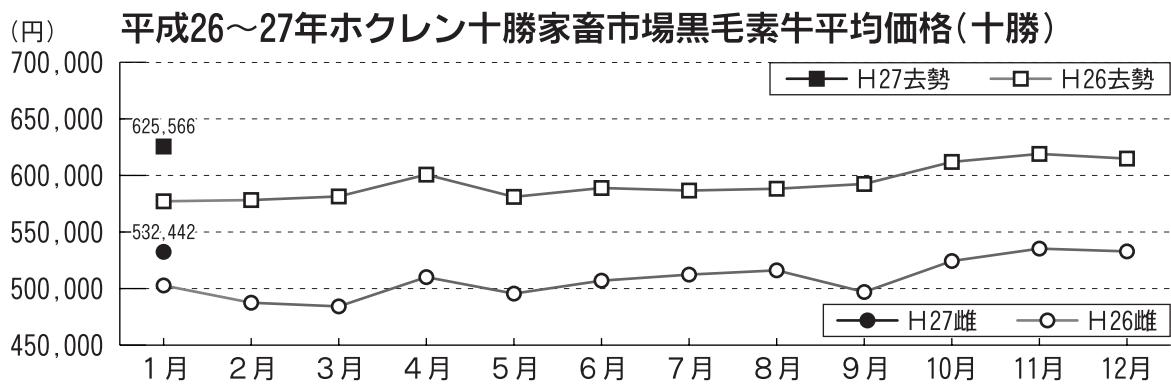
JA十勝池田町

中川郡池田町字利別本町1番地
☎015-572-3131

JAバンク北海道
<http://www.jabank-hokkaido.or.jp>

畜産部通信

畜産部
畜産課



1月黒毛素牛出荷区分別成績

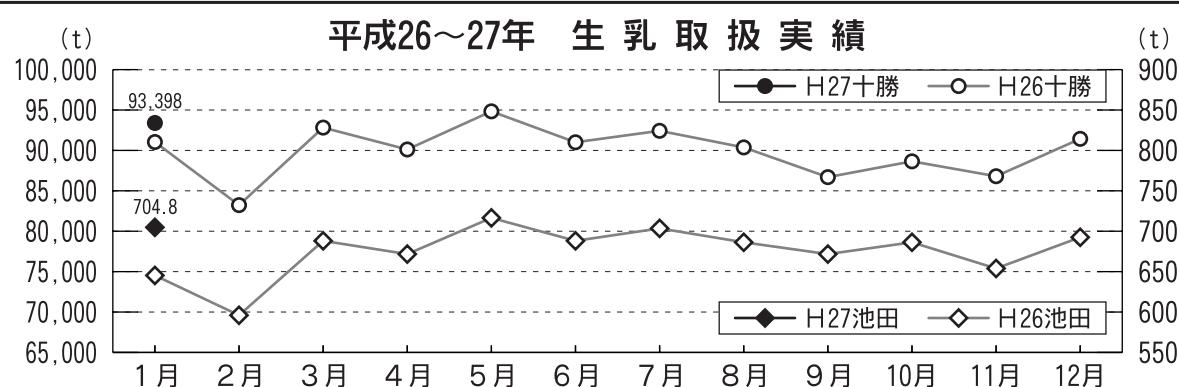
		取引頭数	平均価格(税込)	参加率・認定率
去勢	十勝	和牛素牛	712	625,566
		マニュアル参加牛	432	630,427
		マニュアル認定牛	91	694,796
池田		和牛素牛	33	642,240
		マニュアル参加牛	27	644,000
		マニュアル認定牛	8	667,710
雌	十勝	和牛素牛	481	532,442
		マニュアル参加牛	307	535,033
		マニュアル認定牛	26	596,243
池田		和牛素牛	16	540,878
		マニュアル参加牛	14	541,157
		マニュアル認定牛	1	660,960

1月ホクレン十勝枝肉市場 [金額(円)]

開催日	区分	取引頭数	平均価格(税込)
10日	黒毛去勢	A - 5	2,216
		A - 4	2,094
		A - 3	1,944
	黒毛メス	A - 5	2,186
		A - 4	2,078
		A - 3	1,931
	F 1去勢	B - 3	—
		B - 2	1,175
		B - 3	1,278
	F 1メス	B - 2	—



平成26～27年 生乳取扱実績



1月ホクレン十勝乳牛市場

開催日	区分	取引頭数	平均価格(税込)
7日	乳牛育成	437	315,847
21日	乳牛初妊	825	597,055
22日	乳牛経産	93	393,503

1月十勝中央家畜市場 [金額(円)]

区分	平均価格(税込)
乳牛オス初生	46,299
F 1オス初生	142,377
F 1メス初生	87,843
廃用牛	169,007



利別地区

就農して直ぐ青年部に入つた。「先輩達が良くしててくれたので、活動は楽しかつた」と話す。

それでも、25歳の時に妻・友紀子さんと結婚し、その時には、「農家をしつかりやつていかなければいけない」と思つてゐたといふ。成22年度には、当つて青年部の部長を務めた。

家で働けるなら良いかなと
軽い気持ちだった。でも実
際に働いてみると大変でし
た」と、苦笑いしながら話
す大輔さん。

外ドラマが好きで、特に「Xファイ尔」が好きです!と話してくれたのは、平成22年度に青年部・部長を務めた宇高大輔さん。池田高校を卒業と同時に就農し、今年で19年目。就農したきっかけは、「もう勉強はしたくなかったし、

Vol. 9

未 来 人

Mirai Bito

プロフィール

家族は大輔さん、妻・友紀子さん、長男・颯人くん、次男・秀真くん、父・博幸さん、母・多恵美さん、祖母・小夜子さんの7人家族で畑作を営む。

池田高校を卒業と同時に就農。今年で就農19年目。

平成22年度に当JA青年部の部長を務めた。

経
営の方では、昨年に父・
博幸さんから大輔さん
へ経営移譲した。

付けが出来ぬ事よりも、(品質が)良い物を取る事が大だとと思うようになつたし、青年部の後輩達にも、よきこの語せしもす」。

「苦労よりも不安の方が大きかった」と言い、就農1年目から小麦の収穫でコンバインにも乗つたが、トラクターにも乗りなれていなかつたので大変だったという。

の時から、部長の仕事をみていて大変だと感じていたし、それを自分の時には少しでも変えていけると感じていたのだから」と語る。当時の副部長2名が同級生で、とても助けられた」と話す。

「収入の半分が何らかの補助金みたいなもので、それって『農業』なのか?とも思う。まずは、収入を上げる」とや、作業の効率化を考えながら営農していくたい」と、これからの中橋を話してくれた。

いてくれて今の経営面積でやつていけているが、これから土地が増える事や、人手が足りなくなることへの不安がある」と話す。



農家の お嫁さん

9

吹奏楽でフルートを吹いたり、
編み物をするのが好きです♡



東台1地区
寺 井 由 佳 さん
(35歳)

家
族
構
成

夫 宏行さん (35歳)
長女 みつきちゃん (13歳)
長男 遥哉くん (7歳)
義父 啓悦さん (66歳)
義祖母 千ヨ子さん (88歳)

Q 出身地は？

A 足寄町です。

Q 池田町に来てどう思いましたか？

A ドリカムのファンなので、池田町に住む事になった時は、心がおどりました。

Q 趣味・特技・マイブームは？

A 吹奏楽で、フルートを吹いています。池田でも年に数回ほど演奏しています。その他に、編み物で帽子やマフラー・手袋などを作っています。特に小物類を作るのが得意です！

Q 旦那さんとの出逢いは？

A 共通の友人の紹介です。

Q 結婚する前は何をしていましたか？

A 某ファーストフード店で、7年ほどマネージャーをしていました。

Q 農家のお嫁さんになる事に不安はありませんが？

A 実家も農家で、どういう仕事が分かれているだけに不安でした。

Q 農家に嫁いで良かった事は？

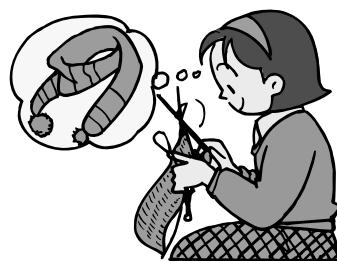
A 自家野菜を食べられる事です！

Q フレッシュユミズに入って活動してみて、どんな所が良いですか？

A 交遊関係の幅が広がりました！

Q これから抱負を一言！

A 育児と仕事のバランスを考えながら、マイペースにやっていきたいと思います。



理事会の動き

第12回

★ 報告事項 ★

- (1) 組合員の脱退について
 - (2) 組合財務の現況について
 - (3) 共計品の精算について
 - (4) 職員の懲戒処分について
 - (5) 農畜産物高品質多収穫共励会実施要領並びに審査基準及び採点表の一部改訂について
 - (6) 職員の人事異動について

★ 議案 ★

- (1) 組合員の相続による出資金持分譲渡並びに新規加入承認願いについて
 - (2) 組合員の出資金持分譲渡承認願に係る譲渡取り下げ願いについて
 - (3) 組合員規程の一部改正及び様式の追加について
 - (4) 平成26年度決算見通しと剩余金処分方針について
 - (5) 職員に対する年度末手当の支給について
 - (6) 平成27年度役員報酬額の答申について
 - (7) 平成27年度事業計画の設定について
 - (8) 平成27年度内部監査計画（案）について
 - (9) 平成27年度経営定期点検実施計画（案）について
 - (10) 地区懇談会の顛末とその対応について
 - (11) 理事の組合員勘定取引供給限度額の設定について

★ 協 議 案 ★

- (1) 平成27年度固定資産取得計画
(案)について
 - (2) 第26回通常総会の開催日程について

今月の1枚



ひな祭りにちなんで桜餅づくり

今月の1枚は、2月19日（木）に行われた、
廿四性部・食品加工サークルの例会での1枚です。

今回は、3月3日のひな祭りが近い事もあり、「桜餅」と「じゃがいものケーキ」を作り、お昼には会員おススメの簡単混ぜご飯を作りました♪

加工サークでは、会員募集も行っています！
皆さんのお加入お待ちしています!!

しばらくぶりにテレビを見ていくと、中東諸国の話で持ちきりだつたニュースが、国内のニュースに様変わりし、その中には農林水産大臣辞任のニュースも目に入りました。テレビ番組によつては、情報にも偏りがあり、色んなところから情報が入る時代に、どのニュースを信じるかを考えることも改めて必要だと感じました。

天気が崩れがちですが、もう少しすると冬も終わり農作業も始まりますね。今のうちに思う存分リフレッシュして、農作業に備えてくださいね。